第2回 中部ライフガード TEC2014
防災・減災・危機管理展
いよいよ開幕！

会期 2014年5月22日（木）・23日（金）　開催時間／10:00～17:00
会場 ポートメッセなごや2号館（名古屋市国際展示場）　名古屋駅より「あおなみ線」で24分　金城ふ頭駅下車
主催／名古屋国際見本市委員会
共催／東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議（事務局：国土交通省中部地方整備局）
後援／内閣府（防災担当）・国土交通省・経済産業省（順不同）

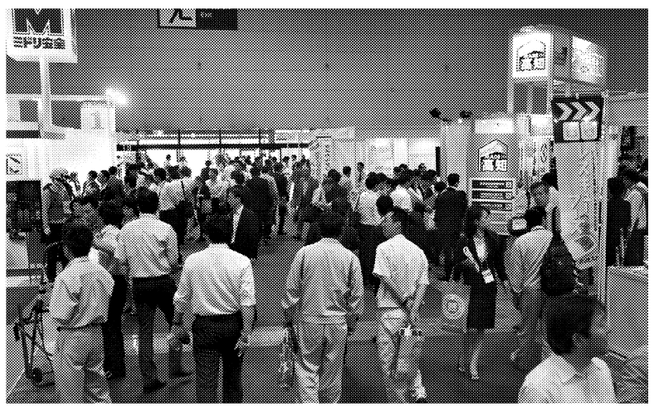
「中部ライフガードTEC2014～防災・減災・危機管理展～」がポートメッセなごや（名古屋市）で22日から開幕する。第2回の開催となる今回も「防災」「減災」「BCP・BCM（事業継続計画・事業継続マネジメント）」などをテーマに、これらに関連する最新技術や機器、サービスなどを一堂に集める。来場者の防災意識向上とともに、関連企業によるビジネスマッチングの場としても期待されている。主催は名古屋国際見本市委員会。会期は23日までの2日間で入場料は無料。

″防災力″の向上を促進

本展示会が開催される中部圏では、南海トラフ巨大地震に対する取り組みが喫緊の課題となっている。防災・減災対策に取り組むためには、産官と地域住民が一体となって対策を進めていく必要がある。東日本大震災以降、防災意識を高め、災害リスクに備える動きが活発化しており、被災後にも組織を永続的に運営するためのBCP・BCM対策を整備することが求められている。

こうした状況において、国土交通省中部地方整備局では2011年10月に「東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議」を設立した。この会議は中部圏の国の出先機関や地方公共団体、学識経験者、地元企業、ライフライン関係企業などと協働して設立したもので、来るべき巨大地震に備えてさまざまな取り組みを推進している。

第2回目の開催となる「中部ライフガードTEC2014～防災・減災・危機管理展～」は今回も同会議の協力のもと、最新の製品や技術、サービスを紹介する。自治体や企業、病院などへ防災やBCP・BCM対策を促し、″防災力″のさらなる向上を目指した展示会だ。


初開催の「中部ライフガードTEC2013」は好評を博した

出展企業の展示テーマは①地震対策②避難対策③インフラ整備・長寿命化対策④BCP・BCM関連⑤風・水・雷害対策⑥火災・救助対策⑦研究・技術シーズ⑧その他防災・減災に関する技術や機器など―が予定されている。これらの技術やサービスは多様化するニーズに応えるため、日々進化を続けている。本展示会では普段あまり目にすることのない防災や減災技術やサービスに興味を持ってもらえるよう、各企業が趣向を凝らしたブース展開を行う予定だ。

出展企業の名工建設は巨大地震を想定した耐震補強技術「SMIC（スミック）工法」を紹介する。建物の梁（はり）や柱の内部に補強部材を取り付ける工法で、静粛性が高いため、工期中でも立ち退きすることなく施工できる。マンションやオフィスビルなど、さまざまな建物に施工可能。

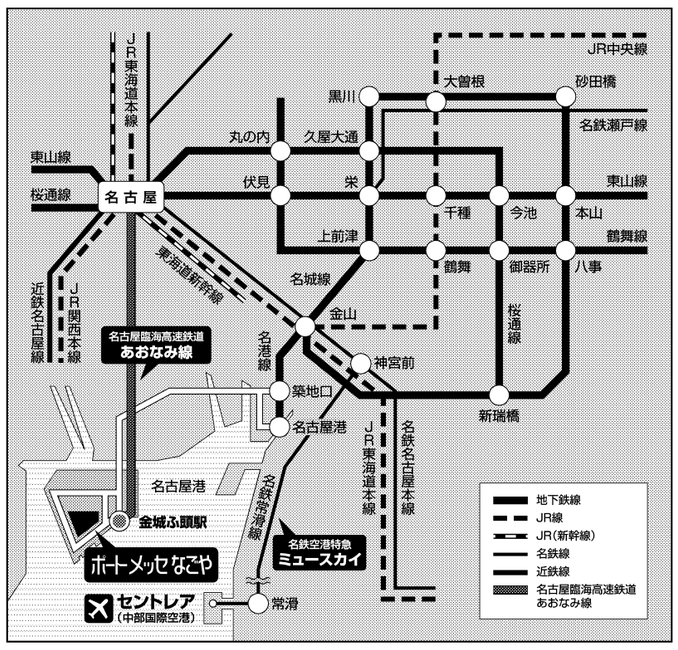
陸上自衛隊第10師団は今年も特殊車両などを展示する
（写真は前回展の様子）

併催行事も多数開催

今回も各種講演会やセミナー出展者ワークショップが多数開催される。22日には国土交通省中部地方整備局総括防災調整官の井口泰行氏が「南海トラフ巨大地震対策～東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議の取り組み～」と題したセミナーを行う。23日には名古屋大学教授・減災連携研究センター長の福和伸夫氏が「総力を結集し南海トラフ巨大地震を克服する」をテーマに、特に大都市の災害対策の今後の方向性を議論する。

出展者ワークショップでは「企業のIT分野におけるBCP（事業継続計画）の必要」「無足場アンカー工法における土砂災害対策」「あなたの会社、災害時の連絡体制は大丈夫？～安否確認サービスのご紹介～」「屋外防災スピーカーの設置設計、実績紹介」など多彩なテーマで開催される。防災や危機管理に関する最新のトピックを知るとともに、新しいビジネスチャンスにもつながる。

また、企画展示として今回も国土交通省中部地方整備局が防災関係車両（災害対策本部車・照明車・排水ポンプ車）や防災パネル、東日本大震災で被災したモニュメントを展示する。さらに陸上自衛隊第10師団・自衛隊愛知地方協力本部が、特殊車両及び災害救助装備品を展示する（23日のみ）。このほか、愛知県は家具などの転倒防止対策、防災学習システムを紹介。名古屋市は起震車による地震体験、家庭内の防災対策、防災パネル展示、同市の防災対策を紹介する。



講演会・セミナーワークショップ

5月22日（木）

防災・減災対策セミナー

●11:00～12:00【第4会議室】
自然災害と損害保険
（一社）日本損害保険協会中部支部　事務局長　小峯雅也氏

●13:00～14:00【会議ホール】
南海トラフ巨大地震対策
～東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議の取り組み～
国土交通省中部地方整備局　総括防災調整官　井口泰行氏

●14:00～15:00【第4会議室】
建築鉄骨造の地震・火災・津波への設計について
名古屋大学大学院　環境学研究科　都市環境学専攻　准教授　尾崎文宣氏

BCP関連セミナー

●13:00～14:00【会場内セミナー会場】
リスク新時代の企業危機管理経営
（株）日本政策投資銀行　環境・CSR部　BCM格付主幹　蛭間芳樹氏

●14:00～16:30【会場内セミナー会場】
出展者によるクラウドシステム・データセンターを活用したBCP実例紹介

▶IT－BCPの要、“データセンター”はこう選べ！
高機能データセンターと広域仮想クラウドサービスでお客さまのBCP／DRを万全に
（株）パワー・アンド・IT　経営企画・営業部　部長　澤武雅英氏
（株）インテック　クラウドサービス事業部　クラウド事業推進部　神保岳大氏

▶BCP対策におけるデータセンター選定のポイント
24時間365日ノンストップで危機管理情報を提供するために
（株）石川コンピュータ・センター　クラウドビジネス本部　部長　宮本　敦氏
（株）レスキューナウ　取締役　営業部長　朝倉一昌氏

▶データセンターを利用したBCP対策
安心・安全・便利な「福岡」のデータセンター
（株）キューデンインフォコム　iDCソリューション営業部長　松井克仁氏

御社の事業継続計画を強力にバックアップ！
▶データセンターを活用したBCPソリューションの御紹介
災害時にIT資産を確実に守るための様々なソリューションを御提供します。
萩原電気（株）　マネージャー　坂場俊夫氏

▶BCP対策とデータセンター
データバックアップの重要性と実例紹介
（株）ミライコミュニケーションネットワーク技術部　運用チームリーダー
データセンター建設プロジェクトリーダー　若原義昭氏

出展者ワークショップ

●11:00～11:40【2号館ワークショップ会場】
企業のBCPと災害時の初期情報収集について
（株）レスキューナウ　危機管理サービス事業部　次長　袴田一樹氏

●11:50～12:30【2号館ワークショップ会場】
耐震化とお金をかけずにできる家具固定法
愛知県防災局・あいち防災リーダー会　顧問　早川澄男氏

●13:00～13:40【2号館ワークショップ会場】
企業のIT分野におけるBCP（事業継続計画）の必要性
萩原電気（株）　川畑清茂氏

●13:50～14:30【2号館ワークショップ会場】
防災用品ピオマの実用性と二次災害を防ぐ感震器
（株）生方製作所　CSセンター　セーフティンググループ　グループマネージャー　戸上征治氏

●14:40～15:20【2号館ワークショップ会場】
無足場アンカー工法における土砂災害対策
スポリカ（株）　代表取締役　荒浜優治氏

5月23日（金）

防災・減災対策セミナー

●11:00～12:00【第7会議室】
防災・気象情報について
～減災に有効に利用していただくために～
名古屋地方気象台　次長　松本逸平氏

●11:00～12:30【会議ホール】
総力を結集し南海トラフ巨大地震を克服する
名古屋大学　減災連携研究センター長　教授　福和伸夫氏

●13:00～14:00【第6会議室】
消防防災とロボット技術
消防庁消防研究センター　特別上席研究官　天野久徳氏

●14:00～15:00【第6会議室】
名古屋市における南海トラフ巨大地震の被害想定について
～南海トラフ巨大地震が発生したら～
名古屋市消防局防災・危機管理部危機管理課　課長　難波伸治氏

●15:00～16:00【第6会議室】
東日本大震災から学ぶ
～災害医療活動（DMAT）から避難所生活での地域のつながり～
藤田保健衛生大学医学部　救命救急医学講座　地域救急医療学　准教授　加納秀記氏

●13:30～14:30【会議ホール】
防災・減災対策に果たす土木の役割
～東日本大震災を教訓に～
（公社）土木学会　会長　橋本鋼太郎氏

●13:00～14:00【第7会議室】
社会基盤のアセットマネジメントと被災
名古屋工業大学高度防災工学センター　教授　秀島栄三氏

●14:15～15:15【第7会議室】
甚大被害を与える風水害外力の来襲確率の神話
～設計外力の常識は、一般科学の非常識か？？～
名古屋工業大学高度防災工学センター　准教授　北野利一氏

●15:30～16:30【第7会議室】
甚大化する地盤災害の常識を理解して備える
～地震による液状化から豪雨による土砂災害まで～
名古屋工業大学高度防災工学センター　教授　前田健一氏

ウェルフェア合同セミナー

●10:30～12:00【会場内セミナー会場】
事業所（施設・企業）の実践的BCPの検討
～災害図上演習DIGを活用して～
災害対策研究会　代表・地域安全学会　顧問　宮本英治氏

●13:00～16:00【会場内セミナー会場】
製造業の地震対策（BCP）検討ワークショップ（災害図上演習）
災害対策研究会　代表・地域安全学会　顧問　宮本英治氏

出展者ワークショップ

●11:00～11:40【2号館ワークショップ会場】
あなたの会社、災害時の連絡体制は大丈夫？
～安否確認サービスのご紹介～
（株）YCC情報システム　細越　恵氏

●11:50～12:30【2号館ワークショップ会場】
NTTドコモが考える「モバイル」をキーとしたBCP対策とドコモの災害対策
（株）NTTドコモ　濱嶋優徳氏

●13:00～13:40【2号館ワークショップ会場】
南海トラフ地震による津波被害軽減と早期復旧対策技術
技研製作所　工法事業部　エンジニアリング課　古市秀雄氏

●13:50～14:30【2号館ワークショップ会場】
非常時における排水機能の確保 ～切替マス～
アロン化成（株）　大石幸徳氏

●14:40～15:20【2号館ワークショップ会場】
TRANS MOD ～最先端の災害対応システム～
（株）ファルコン　取締役　國澤和義氏

●15:30～16:10【2号館ワークショップ会場】
屋外防災スピーカーの設置設計、実績紹介
TOA（株）　吉川貴明氏

第2回 中部ライフガード TEC2014
防災・減災・危機管理展　入場無料（登録制）
会期 5/22（木）23（金）10:00▼17:00　会場 ポートメッセなごや2号館（名古屋市国際展示場）
開催のご案内
■南海トラフ巨大地震に備え、国土強靭化計画に伴う防災力の向上と広域連携を促します
■自治体・企業・団体におけるBCP（事業継続計画）の策定と見直しに寄与する技術・システム・サービスの展示と実践的なセミナーを開講
主な出展内容　■地震・避難対策関連製品・サービス、インフラの長寿命化、その他防災・減災製品・技術　など
■クラウドシステム、データセンター、通信インフラ、安否確認、備蓄、エネルギー関連　など
5/22（木）BCP関連セミナー
11:00～12:00　自然災害と損保保険
13:00～16:30　リスク新時代の企業危機管理経営
出展者によるクラウドシステム・データセンターを活用したBCP実例紹介
5/23（金）
13:30～14:30　防災・減災対策に果たす土木の役割
～東日本大震災を教訓に～
（公社）土木学会　会長　橋本鋼太郎 氏

■出展者情報・来場事前登録・併催行事のお申込みはHPへ　中部ライフガードTEC　検索
主催　名古屋国際見本市委員会
構成：愛知県・名古屋市・名古屋商工会議所・日本貿易振興機構（ジェトロ）名古屋貿易情報センター・（公財）名古屋産業振興公社
共催　東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議（事務局　国土交通省中部地方整備局）
後援　内閣府（防災担当）・経済産業省・国土交通省（順不同）
お問合せ　名古屋国際見本市委員会事務局　〒464-0856　名古屋市千種区吹上二丁目6番3号　TEL:052-735-4831　E-mail:lifetec@nagoya-trade-expo.jp　FAX:052-735-4836

あなたの笑顔が、
私たちのエネルギーです。
私たちが守りたいもの。
それは、なにごともない一日。
変わらない毎日こそ、
かけがえのないものだから。
人を、暮らしを、
支える力になりたい。
そんな想いが、
今日も東邦ガスを動かしています。
東邦ガス
www.tohogas.co.jp

SKILLS
[skil]
モノを大切にする
技術、ノウハウがここに
自然環境との調和を考え
私達は最新の技術でリニューアル、
維持補修を提案していきます。
たくみの技と誠の心で
名工建設株式会社
〒450-6113 名古屋市中村区名駅1-1-4 JRセントラルタワーズ34階
TEL052（589）1501（代）FAX052（586）1926
http://www.meikokensetsu.co.jp/